

令和2年度清水町一般会計補正予算第10号 事業一覧【新型コロナウイルス対策分】

款	事業名	今回 補正額	財源内訳				総事業費	地方創生臨 時交付金充 当金額	事業内容
			国庫 支出金	地方創生臨 時交付金	道 支出金	町 債			
1 民生費	新型コロナウイルス感染症予防対策生活支援助成事業	12,778					12,778		【別紙シート01のとおり】
2 商工費	清水町商工業振興事業補助金（新型コロナウイルス対策）	537					837		【別紙シート02のとおり】
3 商工費	中小企業近代化資金特例貸付事業	4,500					25,700	20,000	【別紙シート03のとおり】
4 商工費	地域活性化商品券事業（新型コロナウイルス経済対策分）	19,700					91,659	59,000	【別紙シート04のとおり】

事業シート (概要説明書)

事業名	新型コロナウイルス感染症予防対策生活支援助成事業		事業開始年度	令和2年度		
予算事業名	社会福祉総務費事務		担当課名	保健福祉課		
総合計画事業名			担当係名	福祉係		
総合計画基本構想			作成責任者	石川 淳		
実施の背景	新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」が公表され、感染防止の基本的な生活様式で「こまめに換気」が推奨されており、例年以上に冬期間の各家庭での灯油等燃料消費の増加が見込まれるため、低所得者においては、経済的に困窮した生活を維持することが難しくなる恐れがある。					
目的 (何をどうしたいのか)	低所得者における冬期間の生活の不安を解消することを目的とし、町内に居住する65歳以上の高齢者独居世帯、65歳以上の高齢者のみの世帯、障害者が構成員にいる世帯及び18歳以下の児童を扶養しているひとり親世帯に対し、灯油購入等に要する光熱費用の一部(1世帯 10,000円)を助成する。					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	町民(令和2年度の町民税が非課税かつ65歳以上の高齢者独居世帯、65歳以上の高齢者のみの世帯、障害者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級、自立支援医療の精神通院受給者証を所有している人)が構成員にいる世帯及び18歳以下の児童を扶養しているひとり親世帯)			対象者数(全住民に対する割合)	
		1,200	世帯	(25.3	%)
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 (委託先:) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付(貸付先:) <input type="checkbox"/> その他()				
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容(箇条書き)	事業費	活動指標		
		事務事業用消耗品費(用紙等)	61	千円		
	郵便料等	717	千円			
	生活支援助成費	12,000	千円			
			千円			
	関連事業 (同一目的事業等)					
コスト 事業費	事業費合計	3年度以降(計画)	2年度(予算)	元年度決算		
		千円	12,778	千円	千円	千円
	事業費内訳 (2年度分)	【需用費】(事務事業用消耗品費) 61千円 ・事業申請及び周知用コピー用紙(A4) 4箱(20,000枚)×@3,710円=14,840円 ・封筒 送付封筒 3,000枚 29,700円 返信用封筒 1,200枚 16,100円 【役務費】(郵便料等) 717千円 案内郵便料 1,200通×84円=100,800円 返信用 1,200通×99円=118,800円 助成券送付 1,200通×414円=496,800円 【扶助費】(灯油購入助成券またはハーモニーギフトカード) 12,000千円 ・助成費用(1世帯10,000円) (非課税)65歳以上独居 762世帯 (非課税)65歳以上高齢者のみ世帯 310世帯 (非課税)障がい者世帯 54世帯 (非課税)ひとり親世帯 74世帯 全1,200世帯 1,200世帯×@10,000円=12,000,000円				
	国道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
地方債	千円	千円	千円	千円	千円	
その他特財	千円	千円	千円	千円	千円	
一般財源	千円	12,778	千円	千円	千円	
財源合計	千円	12,778	千円	千円	千円	

事業シート (概要説明書)										
事業名	清水町商工業振興事業補助金 (新型コロナウイルス対策)				事業開始年度	令和2年度				
予算事業名	商工業振興事業				担当課名	商工観光課				
総合計画事業名					担当係名	商工労政係				
総合計画基本構想					作成責任者	高橋 英二				
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、商工会に対する町内商工事業者の経営相談、支援業務が拡大している。									
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた町内商工事業者の多岐にわたる経営、支援業務の相談に対応できる体制を維持するために、商工会臨時職員の雇用支援を行う。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	商工会				対象者数 (全住民に対する割合)				
						人	(100	%)	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施								
		<input type="checkbox"/> 業務委託 (委託先:)								
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 [直接・間接] (補助先: 商工会 実施主体:)								
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()								
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容 (箇条書き)			事業費		活動指標			
		商工業振興事業補助金 (新型コロナウイルス対策)			537	千円				
						千円				
						千円				
				千円						
関連事業 (同一目的事業等)										
コスト 事業費	3年度以降 (計画)		2年度 (予算)		うち11月補正分		元年度決算			
	事業費合計		千円	837	千円	537	千円		千円	
	事業費内訳 (2年度分)		商工業振興事業補助金 (新型コロナウイルス対策分) 商工会臨時職員人件費 (1月分~3月分) ・賃金 155千円×3か月=465千円 ・法定福利費 24千円×3か月=72千円 計 537千円 (今回補正額) ※経済産業省の「新型コロナウイルス感染症対策経営相談窓口」設置に関する補助金を活用して臨時職員を雇用していたが、国の補助対象期間が12月末で終了になるため。							
財源 内訳	国道支出金		千円		千円		千円		千円	
	国道支出金の内容									
	地方債		千円		千円		千円		千円	
	その他特財		千円		千円		千円		千円	
	その他特財の内容									
一般財源		千円	837	千円	537	千円		千円		
財源合計		千円	837	千円	537	千円		千円		

事業シート（概要説明書）

事業名	中小企業近代化資金特例貸付事業		事業開始年度	令和2年度			
予算事業名	商工業振興事業		担当課名	商工観光課			
総合計画事業名			担当係名	商工労政係			
総合計画基本構想			作成責任者	高橋 英二			
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が大きく落ち込み中小企業の収益に大きな影響をもたらしている。						
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた事業者（売上高が前年同月比5%以上減少）に対して清水町中小企業近代化資金の特例貸付を行い、町内の商工業者の安定した事業運営の継続を図る。 これまで、貸付総額4億円として利息等の補助を行ってきたが、申請者が増加していることから更に1億円の貸付枠を追加し、保証料及び利息の金額を補正する。						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	町内中小企業者		対象者数（全住民に対する割合）			
				人	(100 %)		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託（委託先： ） <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）					
		事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）	事業費		活動指標	
			貸付枠1億円増額することに対する保証料及び利息相当分の補助	4,500	千円		
					千円		
			千円				
関連事業 (同一目的事業等)							
コスト	事業費 事業費内訳 (2年度分)	3年度以降（計画）	2年度（予算）	うち11月補正額	元年度決算		
		千円	25,700千円	4,500千円	千円		
		貸付条例コロナ売上げ減少に伴う運転資金及び設備資金融資枠1億円追加分 保証料 4,000千円+利子補給 500千円 計 4,500千円（今回補正額） (経過) ①融資枠1億円追加（補正1号） 保証料 4,000千円+利子補給 1,500千円 計 5,500千円 ②融資枠1億円追加（補正3号） 保証料 4,000千円+利子補給 1,500千円 計 5,500千円 ③融資枠1億円追加（補正6号） 保証料 4,000千円+利子補給 1,400千円 計 5,400千円 ④融資枠1億円追加（補正8号） 保証料 4,000千円+利子補給 800千円 計 4,800千円					
財源 内訳	国道支出金	千円	20,000千円	千円	千円		
		国道支出金の内容 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
	地方債	千円		千円	千円		
	その他特財	千円		千円	千円		
		その他特財の内容					
	一般財源	千円	5,700千円	4,500千円	千円		
	財源合計	千円	25,700千円	4,500千円	千円		

事業シート（概要説明書）

事業名	地域活性化商品券事業（新型コロナウイルス経済対策分）		事業開始年度	令和2年度		
予算事業名	商工業振興事業		担当課名	商工観光課		
総合計画事業名			担当係名	商工労政係		
総合計画基本構想			作成責任者	高橋 英二		
実施の背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が大きく落ち込み町の経済に大きな影響をもたらしている。					
目的 (何をどうしたいのか)	新型コロナウイルス感染症による減速した町の経済を立て直すために、プレミアム率アップの商品券を販売することにより、町民等の町内における積極的な個人消費喚起を行い、町内の商工業者に対して経済支援を図ることを目的とする。					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	町民及び町外居住世帯		対象者数（全住民に対する割合）		
				人	(100 %)	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施				
		<input type="checkbox"/> 業務委託（委託先： ）				
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 商工会 実施主体： ）				
	<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）					
事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）		事業費		活動指標	
	うきうき商品券事業 ※7,000組 プレミアム率30%、チラシ印刷等事務費含む		19,700	千円		
				千円		
				千円		
				千円		
関連事業 (同一目的事業等)						
コスト	3年度以降（計画）		2年度（予算）		うち11月補正分	
	事業費合計	千円	91,659	千円	19,700 千円	
事業費内訳 (2年度分)	地域活性化商品券事業補助金 うきうき商品券（2月発行予定） ・1組（500円×26枚）13,000円分を10,000円で7,000組を販売する。 ・プレミアム率30% ※0.5組（500円×13枚）6,500円分を5,000円での少額販売を設ける。 ・販売限度額 1世帯20万円分。（20組） ◇事業総額 22,122千円－既定予算額 2,422千円 =今回補正額 19,700千円 ※当初予定 プレミアム率10% 2,800組					
財源内訳	国道支出金	千円	69,000	千円	千円	
	国道支出金の内容	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 59,000千円 （道費）プレミアム付商品券発行支援事業費補助金 10,000千円				
	地方債	千円		千円	千円	
	その他特財	千円		千円	千円	
	その他特財の内容					
一般財源	千円	22,659	千円	19,700	千円	
財源合計	千円	91,659	千円	19,700	千円	